

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市八幡東区平野二丁目11-1

団体名 株式会社スピナ

代表者 野崎 武秀

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

| | |
|-------------|---|
| (ふりがな) | かぶしきかいしゃすぴな |
| 団体名 | 株式会社スピナ |
| (ふりがな) | のざき たけひで |
| 代表者氏名 | 野崎 武秀 |
| 所在地 | 市内事業所 北九州市八幡東区 平野二丁目11-1 |
| | 主たる事業所 |
| 事業概要 | 不動産賃貸事業 |
| 企業・NPO法人等の別 | 企業 |
| 業種（企業のみ） | 不動産業、物品賃貸業 |
| 従業員数（企業のみ） | 301人以上 |
| ホームページの有無 | 有 |
| ホームページURL | https://www.spina.co.jp/ |



































連絡先

| | |
|---------|--|
| 担当部署 | 総務部 |
| 担当者 | 津留 泰宏 |
| 電話番号 | 093-671-0344 |
| メールアドレス | y-tsuru@spina.co.jp |

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

| No. | チェック項目 | 分類 | 関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です | 関連する主なゴール・ターゲット | | | 具体的な取組内容 | 最も関連性のあるゴール・ターゲット | 最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 |
|-----|--|-------------------------|--|--|---|---|---|-------------------|--------------------------------|
| 1 | 温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。 | 環境 (CO2削減) | |  |  |  | <ul style="list-style-type: none"> 環境負荷低減に向けた各エネルギーの管理・記録 (電力・水道・ガス・ガソリン他) による削減に取り組む クールビズ・ウォームビズの推進 (ビジネスカジュアルの取り入れ倉) | ゴール | 指標 |
| | | | | 7.2 | 9.4 | 13.3 | | ゴール13 | 環境 (1) ② |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 2 | 事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。 | 環境 (廃棄物削減) | |  |  |  | <ul style="list-style-type: none"> 賞味期限の近くなった食品 (惣パン) を子ども食堂へ寄付するなどフードロス削減に取り組む 事業用ごみの分別 (紙、びん・缶、ペットボトル、一般ごみ) | ゴール | 指標 |
| | | | | 9.4 | 12.3、12.5 | 13.3 | | ゴール12 | 環境 (2) ② |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 3 | 事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。 | 環境・社会 { サプライチェーン管理 } | |  |  |  | <ul style="list-style-type: none"> 市内業者を優先した商品調達 (仕入) に取り組む | ゴール | 指標 |
| | | | | 10.2 | 12.2 | 13.3 | | ゴール13 | 環境 (1) ② |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 4 | 商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。 | 経済・社会 (技術向上) | |  |  |  | <ul style="list-style-type: none"> 社内の業務改善提案活動・CS活動による安全対策および品質向上に取り組む | ゴール | 指標 |
| | | | | 8.2 | 9.5 | 12.5 | | ゴール8 | 経済 (3) ① |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 5 | 環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。 | 環境・経済・社会 (商品開発) | |  |  |  | <ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電事業の提案、推進 清掃: 床ワックス剤から電解アルカリイオン水への仕様変更により産廃削減など環境に配慮したサービスに取り組む | ゴール | 指標 |
| | | | | 7.2 | 9.4 | 13.3 | | ゴール13 | 経済 (2) ④ |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 6 | 長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。 | 経済・社会 { 労働環境整備 } | |  |  |  | <ul style="list-style-type: none"> 育児休業、介護休業、看護休暇の制度導入 社内「働き方・働きやすさプロジェクト」による意見交換会など行い良好な労働環境を整備に取り組む | ゴール | 指標 |
| | | | | 3.4 | 5.5 | 8.8 | | ゴール3 | 社会 (1) ③ |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 7 | 年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。 | 社会 { ジェンダー平等 } | |  |  |  | <ul style="list-style-type: none"> 全従業員へ人権研修を実施およびグループ人権違反配信による人権に関する意識向上を図る | ゴール | 指標 |
| | | | | 5.5 | 8.5、8.8 | 10.2 | | ゴール10 | 社会 (4) ③ |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 8 | セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。 | 社会 { ハラスメント防止 } | |  |  |  | <ul style="list-style-type: none"> ハラスメントにたいする社内通報窓口および社外ホットラインを設置 | ゴール | 指標 |
| | | | | 5.1、5.4 | 8.8 | | | ゴール8 | 社会 (1) ② |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 9 | 疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。 | 社会 (健康経営) | |  |  |  | <ul style="list-style-type: none"> 定期健康診断、特別健康診断、産業医の職場巡回、保健師・栄養士面談の実施 全従業員のAUDITおよび4daytrialの実施取組み | ゴール | 指標 |
| | | | | 3.4 | 8.8 | | | ゴール3 | 社会 (3) ① |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 10 | 全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。 | 経済・社会 (人材育成) | |  |  |  | <ul style="list-style-type: none"> 資格手当・資格取得奨励金を給付し、従業員の取組意欲を高める 自己啓発助成制度および社内自己啓発研修の開催を実施 小学校応援団登録での出前授業の開催 | ゴール | 指標 |
| | | | | 4.4 | 8.2、8.6 | 17.17 | | ゴール8 | 経済 (2) ① |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 11 | 反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。 | 社会 (不正防止) | 北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録 |  | | | | ゴール | 指標 |
| | | | | 16.1、16.3、16.5 | | | | ゴール16 | 社会 (2) ③ |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 12 | 自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。 | 経済・社会 (持続可能性) | |  |  |  | <ul style="list-style-type: none"> (グループ共通) SDGsコンセプトブックの作成 | ゴール | 指標 |
| | | | | 11.b | 12.6 | 13.1 | | ゴール13 | |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |

※CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)
 企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 9月 30日
 団体名 株式会社スピナ

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

- ・お客様に安全・安心および環境に配慮した商品サービスを提供し、持続可能な社会・生活を目指す。
- ・従業員の「働きがい・働きやすさ」の向上に向けて労働環境を整備し、お互いを認め合う職場づくりを目指す。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

| 達成を目指す分野に「○」 | | SDGs 達成に向けた重点的な取組 | 指標 (KPI) ・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。 | | 最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。 |
|--------------|---|-------------------------------|---|-------------------------------|---|
| 経済 | ○ | 環境負荷低減 (CO2削減) に向けて目標数値を達成を図る | 指標 (KPI) | CO2搬出量の削減 | 指標 |
| 社会 | | | 目標値 | | 経済 (2) ④ |
| 環境 | ○ | | その他 (その他の場合) 2022年 | 2009年度 ↓ 2022年度: △15.0% | 具体的な取組 |
| 経済 | | 多様な働き方に向けて労働環境の見直し・整備を図る | 指標 (KPI) | 全社施設点検の実施 | 指標 |
| 社会 | ○ | | 目標値 | | 社会 (3) ① |
| 環境 | | | 2023年 (その他の場合) ()年 | 2021年: 0回 ↓ 2023年: 2回 | 具体的な取組 社会 (1) イ |
| 経済 | | | 指標 (KPI) | | 指標 |
| 社会 | | | 目標値 | | |
| 環境 | | | その他 (その他の場合) ()年 | | 具体的な取組 |

記載について

- ・「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・必ず全ての分野 (経済・社会・環境) の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- ・指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 株式会社スピナ

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

| 取組名 | 具体的な取組内容 |
|-----------------------------|--|
| 10 北九州マラソン事業 (エイド(給食)協賛) | 2016~2020年の全大会：エイドステーション(第10ポイント)にて弊社の製造・販売であるくろがね羊羹を1,700名分提供 |
| | |
| | |
| | |

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの(今後取り組むもの)を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。